

なんじゃもんじゃ

内視鏡について

今回は内視鏡についての話です。内視鏡とは読んで字のごとくからだの内側を視る機械で、現在では鼻やのどを見るもの、胃・大腸といった消化管を見るもの、気管支を見るものなど体のさまざまな部位を見ることが可能となっています。恵那病院では上記のいずれも可能となっていますが、主として消化管内視鏡検査について述べたいと思います。



内科部長兼
総合診療部長
山田 誠史

まず胃カメラについてですが、昔は管の先に小さなカメラをつけたものを口から胃まで挿入し、撮影していました。そのため現在のように実際に見ながら撮影するわけではないので（言葉は悪いのですが）あてずっぽうに撮影し、フィルムを現像するまで何が写っているかわからない状態でした（もちろん当初はこれでも画期的なものではあったのですが）。その後ファイバースコープが登場し、実際に内部を観察しながらの撮影が可能となり、現在では管の先端にCCDカメラをつけた電子スコープへと進化しています。また、

「基本理念」

私たちは、地域住民のために、医療倫理を守り、質の高い、信頼される、思いやりあふれる医療を展開いたします。

「基本方針」

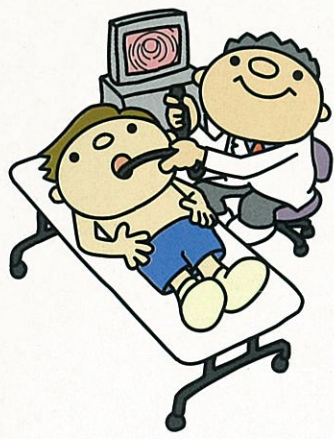
- 一、患者様の権利を尊重し、患者様中心のチーム医療を展開いたします。
- 二、質の高い医療を提供できるように研鑽に努め地域包括医療に貢献いたします。
- 三、地域住民に安心され、永く親しまれ、信頼される病院を目指します。

画像の進歩も目覚しく、ハイビジョンでの撮影も可能となった機種もあり、当院にも導入されています。患者様の中には胃カメラをお勧めしても、以前にやってみてえらかったからもうこりこりと言われる方や、やったことはないけれどえらそうだからやらないなどと言われる方も少なくありませんが、現在の胃カメラは以前と比べかなり細く、やわらかくなっており挿入しやすくなっています。もちろん特に若い方ではのどの反射が

強く、つらい思いをする方もいらっしゃいますが、そのような方では軽い麻酔を使うことによって、楽に検査を受けていただくことも可能です。また、現在当院には経鼻内視鏡といって、鼻から入れるタイプの内視鏡もあり、これは従来の口から入れるタイプより挿入時の苦痛が少なく、かつ検査中も会話が可能です。ただこのカメラはCCDが小さい分、通常のものより画質が劣るので個人的には少なくとも現時点では精密検査にはあまり向かないように思います。

次に大腸カメラですが、これにより肛門、直腸から小腸の末端部の一部まで観察することが出来ます。近年、食の欧米化に伴い大腸がんが増加していることはご存知の方も多いと思いますが、がんの診断に当たっては内視鏡は欠かせません。大腸内視鏡は胃カメラと違い、下剤を飲むのが大変だったり、また検査自体も人によってはかなり苦痛を伴うこともあります。なるべく苦痛の少ない検査を心がけています。

現在は平日であれば毎日胃カメラは施行しており、空きがあれば当日でも検査を受けられます（絶食で来院されていれば）ので、自覚症状のある場合はもちろんのこと、疾患の早期発見のためにはなるべく定期的な検査をお勧めします。当院は消化器内視鏡学会専門医も常勤しており、今後さらに研鑽を重ね、皆様が安心して検査を受けられるよう質の高い診療を目指していきます。



新しい仲間が増えましたので、紹介します。

石田 英樹【内科医師】



9月からお世話になっております。これまでは愛知県内の病院を中心に勤務しており、急性期疾患を中心として、集中治療や周術期管理を含めた診療に従事しておりました。

このたび、恵那病院で勤務させていただくことになりました。今までの経験を生かして、皆さんのお役に立てるように努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

第十一回私たちの職場を紹介します!!



今回は、リハビリテーション室の紹介をします。

初めてリハビリテーション室を訪れた人は一声「広いですね!」と、驚かれることが多いです。病院内において最大の広さを誇るこの部屋に、現在リハビリスタッフは11名(理学療法士6名、作業療法士4名、言語聴覚士1名)。国立療養所時代は部屋も狭くスタッフも3名ほどと決して多くはない人員でしたが、市立恵那病院となり5年でその規模は格段に変化しました。その背景には治療医療ばかりでなく、予防医学やリハビリテーション医学の発達と高齢者社会を向かえりリハビリテーションの役割が大きいものとなったことがあります。そのため、市立恵那病院も地域の皆様を守るためリハビリに力を入れる体制となりました。

現在では、当院へ病気や怪我で救急搬送された患者様のリハビリはもちろん、外来リハビリ、他病院で治療を終えた方などに対しても、さら



なる改善目的にリハビリを行なっています。そして年間40回ほど、出前講座など病院外でも活動を行っています。患者様ひとり一人に再び社会の中で輝いて頂けるよう手助けを行っていかねばと思えます。

医療安全管理委員会の紹介とお願い

当院では医療安全管理体制として、委員会及び医療安全管理室という部門を設置して安全な医療に努めています。医療安全管理室には作業部会を設け、職員からの「ヒヤッ」としたり「ハッ」とした事例報告から事故防止対策を検討したり、事故防止策の作成や職員の教育、部署ごとに事故防止対策に取り組んでいます。

中でも職員の教育は事故防止の上で大変重要なことと考えています。昨年は地域医療振興協会本部の佐藤幸光医療安全推進室長により研修会を4回開催しました。今年には松野副院長による「循環器疾患の救急医療」の講演や、危険予知訓練のグループワークを行っています。危険予知訓練とは、この先に何が起るかを予測して、対策を考える訓練です。事故防止にはコミュニケーションも重要であり、多くの職種の参加によって違う視点での意見交換が勉強になったという感想を得ています。

また、現在事故防止策の一つとして、入院の患者様にはバーコードのついたリストバンドを装着させていただき、お名前を確認させていただいています。当院に受診された患者様のうち、同姓同名(カタカナ)の方は合計約6000人おみえです。お名前をお呼びしたとき、ご自分のお名前と聞き間違われる方も少なくありません。職員から尋ねられた際には、

ご自分のお名前を名乗ってくださいますようご協力ください。事故防止は職員の私達が努力することは当然ですが、患者様も事故防止にご参加していただきますよう、よろしくお願ひいたします。

医療安全管理者 新床美穂子



『看護師再就職支援セミナー』を開催して

せっかく資格を持っていてもブランクがあつてなかなか一歩が踏み出せない、最近の臨床現場がよくわからない。そんな潜在看護師さんたちに少しでも何かのお役に立てたらの思いで開催しました。

- ・第一回 六月二十九日 参加者 八名
- ・第二回 九月二十八日 参加者 四名

電子カルテの便利さが想像以上でした

継続して何回かセミナーがあつて実技などもあると良いと思いました

復帰への不安が少し減りました

コメディカルDR・NSのカンファレンスの時間がしっかり取れていることにびっくりしました

子育てしながら頑張っている方がたくさんいて励みになりました

セミナー参加後、就職した
K・Kさん

子育てと仕事を両立できるか不安でしたが、子供も託児所で楽しく過ごせていて安心して働くことが出来ます

第三回を十一月三十日(月)に予定しております。多くの方のご参加をお待ちしております。

担当 看護部 大野

当院ではマルチスライスCT(128スライス)の最新装置が導入されました。最新型のCTでは、左記のような検査が可能になりました。

当院では最先端技術を搭載した最新の64列128スライスCTを導入しました。これにより撮影時間の大幅な短縮、心筋梗塞等の診断に入院の必要がなく心臓カテーテル検査も必要としない、さらには、小さな病変の検出が可能な為がんの早期発見に役立ちます。当院は今後も地域医療に貢献し、患者様の健康維持に努め、優しい医療を目指して行きます。

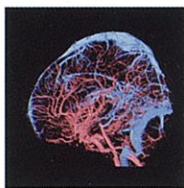
【心臓の冠動脈検査】

当病院に導入された最新のCT装置では、心臓の動き(拍動)によって動く細い血管までも綺麗に写すことができますようになりました。息止め時間はおよそ6秒から10秒程度です。写真のような心臓の冠動脈をカテーテル無しで注射だけで写せます。検査全体の時間は30分程度で終了します。



【頭部血管撮影(頭部CTアンギオ)】

造影剤という薬品を腕から注射しながら、頭部血管の精密検査を行います。撮影時間は5秒程度です。検査時間は10分程度です。



【胸部検査】

肺全体を360度回転して撮影を行いますので、死角がなく従来よりも小さな肺がんも早期に発見することができます。息止め時間は5秒程度、検査時間は5分程度で終わります。



被爆に関しても、徹底したシステム本体の低ノイズ設計と撮影中にX線量を最適化する撮影機能により従来の装置に比較して最大約40%程度の被爆低減効果が得られる最新装置になっています。CT検査の撮影は、寝台に寝ていただくだけで安心して検査をお受けいただけます。

医療技術部 深津



外 来 担 当 表

平成 21 年 10 月 1 日現在

午前：受付時間...(月～金)8:30～11:30 (土)8:30～11:00 診察時間...(月～土)9:00～

診 療 科		月	火	水	木	金	土
内 科	予約診療 第1診	消化器・総合診療 山田 誠史	呼吸器 近藤 芳正	***	呼吸器・消化器 近藤 芳正	循環器・不整脈 松野 由紀彦	***
	予約診療 第2診	循環器・不整脈 松野 由紀彦	***	消化器・総合診療 山田 誠史	総合診療 高橋 春光	総合診療 吉田 力	***
	予約診療 第3診	老年・脳卒中 細江 雅彦	総合診療 吉田 力	総合診療 渡邊 力也	総合診療・脳卒中 石田 英樹	呼吸器・肝臓 近藤 芳正	***
	初診・紹介 第5診	総合診療 吉田 力	循環器・不整脈 松野 由紀彦	老年・脳卒中 細江 雅彦	消化器・総合診療 山田 誠史	総合診療・脳卒中 高橋 春光	***
	初診・総合診療・予約外 第6診	石田 英樹	渡邊 力也	高橋 春光	渡邊 力也	石田 英樹	交替
	小 児 科	★第2・4週 服部 誠/(他)	服部 誠	服部 誠	服部 誠	服部 誠	服部 誠
外 科	予約診療 第1診	浅野 雅嘉	北村 文近	北村 文近	北村 文近	太田 博彰	交替
	初診・処置・専門外来 第2診	太田 博彰	浅野 雅嘉	大腸・肛門 太田 博彰	乳腺 浅野 雅嘉	大腸・肛門 北村 文近	***
整 形 外 科	伊達 和人	寺島 宏明	伊達 和人	伊達 和人	伊達 和人	寺島 宏明	交替
眼 科	水野 大介	水野 大介	水野 大介	水野 大介	水野 大介	水野 大介	(第1・3週のみ) 水野 大介
耳鼻いんこう科	旭 宏	服部 忠夫	旭 宏	三村 英也	旭 宏	旭 宏	(第2・4週のみ) 旭 宏
婦人科(完全予約制)	***	***	***	***	***	***	(第2・4週のみ) 交替

※内 科:第1・2・3診察室は、予約患者様のみの診察となります。初診・予約外再診の患者様は、内科第5・6診察室での診察となります。

※小児科:★第2・4週月曜日午前のみ岐大から派遣医師の診察があります。(服部医師の診察と併設、第2・4週以外は通常診察)

※婦人科:完全予約制となっております。診察・検診をご希望の方は、電話または医事課窓口でお申し込みください。(予約受付:医事課)

※耳鼻いんこう科:学生を対象に午後の診療を開始します。診察日につきましては毎週木曜日、診察時間は14:00からとなります。(予約制)

午後：受付時間...(月～金) 13:00～15:00 (※小児科受付 13:00～15:30)

診察時間...(月～金) 13:30～

(※小児科・耳鼻いんこう科診察 14:00～15:30)

診 療 科		月	火	水	木	金
内 科	初診・紹介・予約外 第6診	渡邊 力也	高橋 春光	石田 英樹	吉田 力	交替
	予約診療(要予約) 予約・専門外来	糖尿病・物忘れ外来 細江 雅彦	***	糖尿病・物忘れ外来 細江 雅彦	ペースメーカー外来 松野 由紀彦	第1・3週禁煙外来 近藤 芳正
小 児 科	服部 誠	***	予防接種・慢性(予約) 服部 誠	交替	予防接種・慢性(予約) 服部 誠	***
外 科	***	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(手術日)
整 形 外 科	(手術日)	(手術日)	13:30～14:00(予約) (ギプス外来)	(手術日)	13:30～14:00(予約) (ギプス外来)	※水・金 14:00～手術
眼 科	(手術日)	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介
耳鼻いんこう科	***	***	***	学童診察(予約) 旭 宏	***	※学童診察(木のみ) 14:00～15:30

休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)※急患はこの限りではありません。

職員募集のお知らせ

職 種：看護師(若干名)

休 日：日曜日、土曜日、祝日を含めて月7.5日以上

有給休暇：原則年間20日(採用月により変動します)

特別休暇：年末年始、リフレッシュ休暇、産前産後休暇、忌引等

※臨時職員(日勤勤務者)看護師も募集しています。下記までご連絡下さい。

市立恵那病院では、職員の働きやすい環境、復帰しやすい環境、安心して働ける環境作りを行うため平成21年度4月より院内保育所を開設しました。

市立恵那病院 TEL:0573-26-2121(担当 大野・水野)



編集後記

私はよく患者様と屋外へ散歩に行きますが、春は玄関前の桜を、夏は裏の公園から恵那山を眺めたりします。そろそろ秋の気配が近づいてきており、玄関前の紅葉やイチョウの木を眺めるのが今から楽しみです。病院は決して楽しい場所とは言えませんが、そんな場所だからこそ、ふと足を止めることで季節を楽しむことがよりできる気がします。病院へお越しの際は、是非周りの景色にも目を向けてみてはいかがでしょうか。

社団法人 地域医療振興協会 市立恵那病院 広報委員会 吉村

TEL 0573-26-2121(代) FAX 0573-26-5279 http://www.enahp.enat.jp/ E-mail:enahosp@enat.org